

会員だより

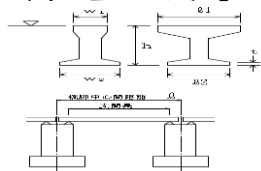
## ICT活用工事 (RC橋脚工)

会員の皆様、こんにちは。  
今回は、弊社が令和4年9月受注した『県道9号線大保大橋下部工工事(R4)』のICT活用(RC橋脚工)取組について紹介します。  
本工事は、現在は準備工(設計照査、施工計画)を行っており、令和5年3月に着工予定です。  
ICT活用(RC橋脚工)施工手順を下記に示す。

1. 起工測量  
空中写真測量  
1. 飛行計画アプリで飛行ルートを作成し、現場に合わせ対空標識を設置する。  
2. ドローンを自動航行させ、空中写真を撮影する。  
3. 写真を解析ソフトに取込みデータを解析・点群変換し現況の点群データを作成する。
2. CADデータの3次元データ化  
3次元設計データの作成  
1. 2次元の図面をもとに座標の入力・設計を行い3次元設計データを作成する。  
2. 現況の点群データと3次元設計データを点群処理ソフトに取込み、データを重ねて現況との差異を確認する。



▶工事箇所写真(全景)



▶TS出来形管理図

3. RC橋脚工の施工にはICTの活用はありません。
4. 出来形管理  
出来形管理図表を作成  
1. 施工が完了した部分の空中写真及び自動追尾TSで測量を行いデータを取得する。  
2. 出来形点群データ・計測データをソフトに取込む。  
3. 規格値の設定・確認をし、出来形帳票を作成し出来形評価を行う。
5. 完成検査・電子納品を行う。  
以上の施工手順を列記しましたが、弊社はICT活用(橋脚工)を実施することは初の試みとなります。試行錯誤し令和5年10月に工事完成を目指します。  
あと、本工事施工箇所は、やんばる国立公園の第2種特別地域に属しており、周辺環境の保全に配慮した施工を行います。【土木部長 屋比久 猛】

## 株式会社 丸元建設 代表取締役社長 系数 幸恵

## 活動報告・トピックス

### 令和4年度安全パトロール実施

(一社)日本道路建設業協会沖縄支部は12月2日、会員企業の施工現場の安全パトロールを実施し、勝連安全委員会委員長や黒島副委員長外5名の委員で現場の安全を点検しました。  
パトロールは、支部会員の安全意識の高揚を図り、無事故・無災害での工事完了を目的に毎年実施しています。  
今年は北部国道事務所管内の読谷道路、恩納バイパス、恩納南バイパスの7現場を訪問し、建設機械の安全使用や整理整頓状況などをチェックしました。  
最後に、委員長より「各現場の安全管理状況は総じて良好であると同時に、『見える化』に配慮した標識・標示の推進をするなど現場で働く作業員、一般通行車両へのアピールも大いに役立っており、ますます現場における安全意識の高さが伺えました。」とのコメントがありました。



▶工事概要説明



▶パトロール実施状況



▶単管パイプの設置を



▶見える安全管理施工フロー

### 第196回道路美化・清掃活動

#### 令和4年最後の清掃活動



12月20日(火)10:00から今年最後の道路美化・清掃活動を雲一つない晴天の中17社22名の参加で実施しました。  
これで、奥武山公園を訪れる方に正月を気持ちよく迎えてもらえると思います。お疲れ様でした。新年から気持ちを新たに活動頑張りましょう。ご協力よろしくお願ひ致します。

## 今月の予定

- ①令和5年新春道路建設講演会・懇談会  
1月13日(金)17:30～20:00  
ザ・ナハテラス
- ②第197回道路美化・清掃活動  
1月17日(火)10:00～11:30

## 手づくり郷土(ふるさと)賞

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設され、令和4年度で37回目となる国土交通大臣表彰です。  
今年度、沖縄から『市民協働による西海岸・里浜の保全活用～時空を超え未来につなぐ、古里の記憶～』(一般社団法人うらそえ里浜・未来ネットワーク)が選定されました。  
(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。  
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/>



## 編集室から/Y.S

### 『初夢』

初夢とは年明け後の元旦から1月2日にかけて初めて見る夢のことです。  
初夢では「一富士二鷹三茄子(いちふじにたかさんなすび)」の夢を見ると縁起が良いとされています。富士は「無事」、鷹は「高い」、茄子は「成す」という言葉にかけられています。また、一富士二鷹三茄子には、「四扇五煙草六座頭(しおうぎごたばころくざとう)」という続きがあります。扇は「広がる」、煙草は「煙が立ち昇る様子から運気が上がる」、座頭は「ケガがない」というかけ言葉になっています。へー続きがあったなんて知らなかったです。  
皆さん、初夢見ましたか・・・



会員だより

## 将来の担い手

新年を迎え、道建協会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします。  
今回は弊社の地域貢献活動の取り組みについて紹介します。  
弊社は毎年地域の保育園へクリスマスプレゼントを提供しておりますが、今年は一工夫をして建設業とはどういものか少しでも興味を持ってもらえたらと、バックホウの操縦や散水車で子供達の近くまで散水をしながら近づいていく等の臨場感を体験してもらいました。  
特に人気を集めたのがトレーラーやダンプの運転席に乗って記念写真を撮るといったものでした。トレーラーやダンプの前には自然と列ができ、いつも乗る車とは違う景色に目を輝かせて笑顔で楽しんでいました。終盤には園児全員にクレヨンと画用紙のプレゼントを行いました。  
最後に子供達からは、感謝の気持ちとして歌と踊りの披露があり大盛況で終えることが出来ました。これがきっかけで将来の担い手が生まれる懸け橋になればと願っております。  
【総務部 知念 朝尚】

## 株式会社 丸政工務店 代表取締役 上原 恵子



▶ダンプにて記念撮影



▶バックホウの操縦体験



▶園児による歌と踊りのプレゼント



▶園児全員へクリスマスプレゼント